

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	11	1	基本事務事業名	人権啓発地方委託事業	事務事業名	人権啓発活動事務	公的関与	4	シート作成日	平成25年6月21日				
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	塩田英司		シート作成者名	三橋徹也				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1)人権教育・啓発推進体制の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		人権啓発活動再委託要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現。										
				今年度	各種講演会の開催・人権擁護委員とタイアップし各行事において啓発物品配布等を行い、市民等の人権意識高揚を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 人権問題講演会を市内4中学校で開催します。(対象 主に各校生徒)														
	② 啓発物品を購入して、各種行事にて啓発物品を配布しながら、人権意識の高揚を図ります。														
	③ 「人権の花」運動 小学校へ花を贈り、花を栽培することを通し、命の大切さや相手への思いやりを育ませ、豊かな人権感覚を身につかせるため開催します。														
	④ 市職員人権問題研修会を開催します。														
	⑤ 人権相談(市民からの人権に関する相談を受付し対応)														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	人権問題講演会	市内中学校にて開催 開催数・参加人数		回・人	目標		4回・1,500人	4回・1,500人	4回・1,500人	4回・1,500人					
					実績		4回・1,405人	4回・1,269人							
	市職員人権問題研修会	開催数・参加人数		回・人	目標		4回・150人	4回・150人	4回・150人	4回・150人					
					実績		4回・175人	4回・112人							
	「人権の花」運動	開催数・花贈呈数		回・鉢	目標		1回・120鉢	1回・150鉢	1回・150鉢	1回・150鉢					
		実績			1回・120鉢	1回・150鉢									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	人権対策費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金	1,158		千円			1,334	千円		1,340		千円		
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			千円			千円			千円				
		計(A)	1,158		千円	1,334		千円	1,340		千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500	人	3,022	千円	0.500	人	2,981	千円	0.500	人	2,941	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)		4,180		千円	4,315		千円	4,281		千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				人権とは、「人が人間らしく生きていくために社会により認められている権利」であり、誰からも犯されることのない基本的人権を保障されています。この事業は社会にとって必要不可欠な事業です。継続して推進することが大切です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				平成20年度から、人権問題講演会を1箇所増やし、市内4中学校で実施しています。人権に関する児童生徒の中から最優秀賞ほかを数年続けて受賞しています。また、市民の関心度が上がる講演会・啓発活動・「人権の花運動」等を実施することで成果が上がっています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				講演会の参加数については、一般市民の参加が低調だったため、今後はより効果的な広報方法を検討し、より多くの方に参加してもらえるよう努めると共に、講師の選択等になお一層努力したいと思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している					<input type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				各行事実施に当たり、効果的に出来ました。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	講演会等につき、より多くの市民・市職員に参加を促し、人権意識の高揚と公務員としての職責を図りたいと思います。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	人権問題講演会については、市民に対し、ACNの文字放送で周知するとともに、市職員に対し多くの参加を要請します。講演内容について十分検討し、最良の講師を選びたいと思います。「人権の花運動」については、毎年開催し、小学校児童の豊かな人権感覚を身につけさせたいと思います。					人権啓発活動は、人々の人権尊重の意識の高揚を図る事業であります。人権擁護委員や社会教育課等と連携を図りながら、効果的な事業を行って下さい。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	2	基本事務事業名	人権擁護委員活動事業	事務事業名	人権擁護委員活動事務	公的関与	4	シート作成日	平成25年6月21日	
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	塩田英司		シート作成者名	三橋徹也		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策		(1)人権教育・啓発推進体制の整備		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	人権啓発活動再委託要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現。									
	事業の活動内容	今年度	人権相談所を開設し、市民等の人権を守ります。人権の花運動・人権パレード・街頭啓発等を実施し、市民等の人権意識の高揚を図ります。										
具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 特設人権相談(毎月、市内2会場で2回)開催します。													
② 中学生によるブラカード隊・小学生による鼓笛隊を先頭に、人権擁護委員・市職員・教員が啓発物品を配布しながら、人権啓発パレードを実施します。													
③ 街頭啓発を量販店等で実施。啓発物品を配布しながら、人権啓発を行います。													
④ 広報車にて、市内を啓発広報。ACNでの文字放送・広報紙への掲載等を通じ、市民の人権意識の高揚を図ります。													
⑤ 「人権の花運動」 小学校へ花を贈り、花を栽培することを通じ、命の大切さや相手への思いやりを育ませ、豊かな人権感覚を身につかせるため開催します。													
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度		最終目標	
	人権相談	毎月市内2箇所で開催		回	目標	50回		50回		50回		50回	
					実績	41回		38回					
	人権パレード	年1回開催		回	目標	1回		1回		1回		1回	
					実績	1回		1回					
	人権の花運動	開催数・花贈呈数		回・鉢	目標	1回・120鉢		1回・150鉢		1回・150鉢		1回・150鉢	
実績					1回・120鉢		1回・150鉢						
予算費目	会計	一般会計			款	3 民生費		項	1 社会福祉費		目	4 人権対策費	
DO			平成 23 年度決算		平成 24 年度決算		平成 25 年度予算		備考				
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	341 千円		337 千円		394 千円						
	計(A)		341 千円		337 千円		394 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,022 千円		0.500 人	2,981 千円		0.500 人	2,941 千円			
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円			
全体事業費(A+B)		3,363 千円		3,318 千円		3,335 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	人権擁護委員は、法律で設置が義務づけられており、市民の基本的人権が侵犯された場合には、救済のための支援等に努め、人権思想普及高揚に務めています。人権擁護委員に全力で支援する必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	人権擁護委員活動を支援することにより、市民の基本的人権を擁護し、人権意識の高揚を図り、安心した住みよい町づくりが実現します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	人権擁護委員が特設人権相談を開設していると共に、ボランティアで、学校・保育所関係・社会福祉施設等へ訪問し、積極的に人権意識の普及高揚のため活動をこなしており達成できています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	阿波市の人権擁護委員は10名と少人数で、阿波市全体を対象に効率的に活躍しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	平成21年1月13日徳島法務局管内の徳島地区協議会に加盟し、広く他地域の活動を見聞したこと、また活動拠点の事務所的場所(吉野支所北)を提供した事もあり、自主的に、阿波市全体の人権意識の普及高揚のため、全力で活動しています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	事務所を提供した事もあり、自主的に試行錯誤をし、より一層の活動をしています。人権啓発活動のネットワークを図ることからも、人権擁護委員活動と連携強化し、今まで以上の支援が必要と思います。					人権擁護活動は、活発に行われています。今後も連携をはかり、継続して取り組みを行って下さい。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	3	基本事務事業名	公会堂・老人ルーム管理運営事業	事務事業名	公会堂・老人ルーム管理運営事業	公的関与	6	シート作成日	平成25年6月27日			
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	塩田英司		シート作成者名	松永建志				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2)コミュニティ施設の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		公会堂・老人ルーム条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	各行事・集会のため、会場を提供し交流することで生活を健全で豊かなものとし、社会福祉の増進を図ります。また、台風等災害時に避難場所として提供し、市民の生命を守ります。										
				今年度	各公会堂・老人ルームにおいては、老朽化が進んでおり、破損箇所が多く見られます。各行事・災害避難に安全に使用出来るよう年次的に修繕を行います。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 各施設を訪問・点検すると共に、管理人に修繕箇所等の報告依頼し、修繕順位を設定します。														
	② 破損箇所の早期発見。														
	③ 施錠等の施設管理。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	使用状況		使用回数・人数		回・名	目標	300回・2,000人	300回・2,000人	300回・2,000人	300回・2,000人					
						実績	251回・1,969人	213回・1,674人							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	6・7	公会堂・老人ルーム管理費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		2,964 千円		2,932 千円		3,346 千円							
		計(A)		2,964 千円		2,932 千円		3,346 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	604 千円	0.100 人	596 千円	0.100 人	588 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)			3,568 千円		3,528 千円		3,934 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	地域の会合や人が交流する場所を提供することで生活を健全で豊かなものとし社会福祉の増進を図ることが出来るとともに、台風等災害の際、避難場所を市民に提供することで生命を守ることが出来ます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	施設を修繕したことで、今まで使用していなかった公会堂を近隣の市民が清掃し、使用できる状態にし今後いろいろの会合に使用するための連絡があった。今後他の利用の少ない施設についても修繕することで利用度が上が	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	施設が多いため、十分とはいえないが、年次的に修繕し市民の交流と地域の会合の場を提供します。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	予算にあわせ年次的に実施しています。ただ今後の公共施設の管理運営について、財政・市民の行政参加の視点から自主管理運営を検討すべきです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	3	3	3	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	施設が多いことと、老朽化しこれまでも十分な補修が出来ていないため、より一層補修箇所が酷くなっている施設も見受けられます。全館で安全に使用出来るよう破損箇所の修繕が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	安全に使用出来るよう年次的に修繕していきます。破損箇所を早めに発見し修繕代を少なくします。使用度を上げるために地域活性化事業等を利用し、講座等開設し市民の利用できる機会を確保します。					地域集会所としての機能、又災害時避難所としての役目もあります。今後、安全に使用出来るように努めて下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	11	4	基本事務事業名	隣保館運営事業	事務事業名	吉野(中央・一条)ふれあい会館基本事業	公的関与	6	シート作成日	平成25年6月25日		
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	塩田 英司	シート作成者名	近藤 侑香				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年
			主要施策		(3)隣保館事業の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の対象・目的		対象(誰を、何を)	市民(周辺地域住民)									
			目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	地域社会全体の中で福祉の向上や、人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、各種相談事業や人権問題の解決のための各種事業を総合的に行うことを目的としています。								
				今年度	隣保館が目指す「福祉と人権の町づくり」拠点施設としての多様性を踏まえた隣保館活動を運営していきます。								
事業の活動内容		具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
		① 各種相談事業(職業相談・健康相談・生活相談・人権相談・教育相談)											
		② 地域交流事業(子ども会活動・俳句同好会・将棋教室・書道教室・日本舞踊・パッチワーク教室・墨絵教室・カラオケ・料理教室・国際交流・健康器具活用)											
		③ 啓発・広報活動(館だより発行・講演会外)											
		④ 地域福祉事業(集団検診・食生活改善事業・生活環境改善事業・ボランティア活動・独居老人訪問)											
		⑤ 施設利用の充実											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	施設利用	年間のべ利用者数	人	目標		17000	17000	17000					
				実績		15028	13760						
	地域交流事業	年間参加延べ人数	人	目標		5000	5000	6000					
				実績		3916	5347						
	広報啓発事業	年間実施回数	回	目標		12	12	12					
実績					6	6							
予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 隣保館管理費			
DO			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円	人件費(B)							
		県支出金	3,148 千円	3,839 千円	4,521 千円	館長:2名							
		地方債	千円	千円	千円	臨時:4名							
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	3,978 千円	2,902 千円	4,073 千円								
		計(A)	7,126 千円	6,741 千円	8,594 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,044 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
		臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長						
		臨時・嘱託工数・経費	5.000 人	7,727 千円	6.000 人	9,335 千円	6.000 人	9,410 千円					
全体事業費(A+B)		20,897 千円		16,076 千円		18,004 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合評価	○ 少ない	● 大きい	各種相談事業に取り組んでいます。定期相談として健康・職業相談を実施しています。高齢者の健康管理や厳しい経済情勢の中、失業者には必要不可欠となっております。地域交流の場として多くの利用者が「交流の輪を広げています。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ ない	● ある	○ ある	● ない	○ いる	● いない		○ 少ない	● 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある	○ ある	● ない	○ いる	● いない		○ 少ない	● 大きい		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない	○ ある	● ない	○ いる	● いない		○ 少ない	● 大きい		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない	○ ある	● ない	○ いる	● いない		○ 少ない	● 大きい		
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	○ いえない	● いえる	○ できない	● できる	地域住民にとって交流の拠点として、気軽に利用できる開かれたコミュニティ施設として有効です。	○ いえない	● いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる	○ いえない	● いえる	○ できない	● できる		○ いえない	● いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	● する	○ しない	○ できない	● できる	○ できない	● できる		● する	○ しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる	○ できない	● できる	○ できない	● できる		○ できない	● できる		
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ 目標に比べて劣っている	○ 目標に比べて劣っている	○ 目標に比べて劣っている	○ 目標に比べて劣っている	健康相談は毎回相談者が増え健康管理意識が高まっています。また、職業相談も毎回多くの相談者が来館します。各種講座等への地域住民の参加を促すことにより、各種事業が達成できています。	○ 目標に比べて劣っている	○ 目標に比べて劣っている			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない	○ あまり上がっていない	○ 概ね達成している	○ 概ね達成している	○ 概ね達成している		○ 目標に比べて劣っている	○ 目標に比べて劣っている			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している	○ 概ね達成している	○ 十分達成している	○ 十分達成している	○ 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	○ 目標に比べて劣っている			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	● 十分達成している	● 十分達成している	○ 十分達成している	○ 十分達成している	○ 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	○ 目標に比べて劣っている			
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	○ 高い	● 適当	○ 高い	住民相互の理解と交流が深まることによって、住民一人一人の人権意識が高まり他人の人権を尊重する意識が育まれています。	○ 高い	● 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない	○ できる	● できない	○ できる		○ 高い	● 適当			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない	○ ある	● ない	○ ある		○ 高い	● 適当			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない	○ ある	● ない	○ ある		○ 高い	● 適当			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	3	4	4	A	4	3	3	3	A		
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止				
	当面の課題	周辺地域を含めた地域づくりや住民の自主活動の支援や育成を図り、住民各層の連帯と交流の場として位置づけることが大切です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	日常の具体的な行事についても、参加者と協力を得ながら効果的に実施します。					地域住民のニーズにあった事業に、継続して取り組んで下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	11	5	基本事務事業名	隣保館運営事業	事務事業名	柿原ふれあい会館基本事業	公的関与	6	シート作成日	平成25年6月25日		
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	塩田 英司	シート作成者名	近藤 侑香				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年
			主要施策		(3)隣保館事業の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、地域社会に密着し各種相談事業を総合的にを行い、人権問題に対する活動、解決することを目的とします。								
			今年度	これまで長年実施してきた事業を引き続き行う必要とニーズを大切にしながら、昨今の急速な情報化の進展や社会情勢の変化に対応した事業を運営していきます。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 各種相談事業(健康、生活、人権、教育、職業相談)												
	② 地域交流事業(生花教室、書道教室、硬筆教室、ヘルスケア講座、館まつり、世代間交流)												
	③ 啓発、広報事業(館だより発行、人権啓発ビデオ、人権パネル展)												
	④ 地域福祉事業(独居高齢者訪問)												
⑤ 施設利用の充実													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標			
	施設利用	年間のべ利用者数		人	目標		2000	2500	2500				
					実績		1897	2212					
	地域交流事業	年間参加のべ人数		人	目標		1000	1000	1000				
					実績		1123	887					
	広報啓発事業	年間実施回数		回	目標		15	15					
実績						13	15						
予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
DO			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円		人件費(B)				
		県支出金	1,595 千円		1,702 千円		1,729 千円		館長:1名				
		地方債	千円		千円		千円		臨時:1名				
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	1,849 千円		2,110 千円		1,995 千円						
	計(A)		3,444 千円		3,812 千円		3,724 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,044 千円	1.000 人	5,961 千円	1.000 人	5,882 千円					
		臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長						
		臨時・嘱託工数・経費	2.000 人	3,356 千円	2.000 人	3,350 千円	2.000 人	3,344 千円					
全体事業費(A+B)		12,844 千円		13,123 千円		12,950 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	相談事業をはじめ、啓発、広報や文化活動を実施しており、地域住民の活動拠点としての役割を果たす必要な場となっています。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	類似した事業はあるが、地域住民にとって、身近な施設であり相談、交流事業に利用しやすくなっているため、コミュニティの場として有効と考えられます。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	館まつり、地域交流事業では多数の参加・協力をさせていただき地域に根付いた事業ができていますが、他の目的での来館者は余りない状態です。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	小学校、中学校、高校、ぱあわあつぷ、NPOとの連携で効率的に運営しています。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	広く、人権に関する理解を深めるため、啓発、広報活動を行い、市民(地域住民)に有効な活用が望まれます。生活や健康に関わる研修会等の要望があるのでニーズに応じていきます。又、児童向けの講座も継続していき新規講座も開催していきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	開かれたコミュニティセンターとしての運営をしていくため、対外的なコミュニケーションを取りながら運営していきます。広報活動も幅広くし、より多くの参加を増やし、人権問題の解決をめざします。					相談事業、地域交流事業等が実施されていますが、地域住民のニーズにあった事業を展開して、より多くの参加が得られるよう工夫して下さい。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	6	基本事務事業名	隣保館運営事業	事務事業名	市場文化会館基本事業	公的関与	6	シート作成日	平成25年6月25日			
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	塩田英司		シート作成者名	岡田晴美				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3)隣保館事業の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	人権尊重社会を確立する為、周辺地域とのふれあい交流と相談事業に取り組み、相談に応じると共に自立支援の適切な指導を行い、誰もが気軽に利用できる幅の広い交流の場として稼働率の向上を図ります。										
				今年度	隣保館が目指す「福祉と人権の町づくり」の拠点施設としての推進を図ることが大きな役割です。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 各種相談事業(職業相談・人権相談・生活相談・教育相談)														
	② 地域交流事業(生花・硬筆書道・ビジョン・ヨガ講座・カラオケ・ばあわーあつぷ・人権問題学習会(水友会・ひよこの会)館まつり)														
	③ 啓発・広報事業(パネル展・啓発講演・館だよりの発行)														
	④ 地域福祉事業(独居老人交流会)														
	⑤ 施設利用の充実(親子会・外国人研修会・スポーツ少年団交流会・退公連本部役員会・地域資源保全隊・音楽練習ほか)														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標						
	施設利用	年間延べ利用者数		人	目標	7,000	7,500	7,500							
					実績	3,164	4,997								
	地域交流事業	年間参加延べ人数		人	目標	1,600	1,800	2,000							
					実績	1,131	1,858								
	広報啓発事業	年間実施回数		回	目標	12	12	12							
実績					12	12									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円	人件費(B) 館長:1名								
		県支出金		1,793 千円	1,967 千円	1,975 千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		2,129 千円	2,384 千円	2,333 千円									
	計(A)		3,922 千円	4,351 千円	4,308 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,044 千円	1.000 人	5,961 千円	1.000 人	5,882 千円							
		臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長								
臨時・嘱託工数・経費		1.000 人	1,800 千円	1.000 人	1,800 千円	1.000 人	1,800 千円								
全体事業費(A+B)			11,766 千円	12,112 千円	11,990 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	隣保館の主軸的事業は相談事業であり、館として地域の繋がり・各行政との連携が大切です。館でも就職困難の中、無事職場を紹介することは、嬉しく思います。これからも地域に密着した施設として必要性は大きいです。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	地域交流事業を通して、地域住民にとって気軽に利用できるコミュニティ施設として利用者数も増え、外国人研修の場として、又インターナショナル的な交流の場として有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	地域交流事業は講座生も多く、ばあわあつぷとコラボして、研修会等を実施しています。又館を知って頂き、館へ来て頂くことを目指して館まつりを実施し、数多くの方に参加して頂き、目的を十分に達成出来ています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	小学校(ばあわあつぷ)との連携、保護者会又ひよこの会・水友会(人権問題研修会)等の利用により人権意識が高まり、他人の人権を尊重し、効率的に運営していると考えられます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	3	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	地域住民の実態・ニーズを充分把握し、住民各層との連携と交流の場として位置づける必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	講座以外に、カラオケ等の憩いの場・健康づくりのためのマッサージ機等利用などの事業を行う中で、もっと開かれた館づくりを目指します。					事業メニューを工夫し、地域住民のニーズを把握して、利用者の増加を図って下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	11	7	基本事務事業名	住宅新築資金等貸付事業	事務事業名	住宅新築資金等貸付事業	公的関与	7	シート作成日	平成25年6月27日		
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	塩田英司		シート作成者名	松永建志		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2)住宅施策の推進		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)良質な住宅建設の促進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		住宅新築資金等貸付に係る経過措置に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		住宅新築資金等貸付借入者									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	貸付金全ての償還								
				今年度	償還率向上のための徴収強化								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 滞納徴収(催告書発送・電話催告・訪問徴収)												
	② 消し込み(徴収原簿・償還台帳)												
	③ 補助金申請(補助金申請事務)												
	④ 実績報告書作成												
	⑤ 貸付事業償還状況調書作成												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標			
	貸付事業償還額	住宅新築資金等償還額(現年度)		円	目標		4,000,000	2,200,000	1,200,000				
					実績		2,120,527	1,256,782					
	貸付事業償還額	住宅新築資金等償還額(過年度)		円	目標		3,500,000	3,500,000	3,500,000				
					実績		2,856,292	2,192,386					
						目標							
						実績							
	予算費目	会 計	住宅新築資金等貸付事業特別会計			款	1	貸付事業	項	1	償還事務	目	1
DO	直接事業費	平成 23 年度決算		平成 24 年度決算		平成 25 年度予算		備考					
		国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	825 千円		70 千円		70 千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	4,977 千円		3,449 千円		1,545 千円						
		一般財源	1,197 千円		1,237 千円		210 千円						
	計(A)	6,999 千円		4,756 千円		1,825 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.900 人	5,440 千円	0.900 人	5,365 千円	0.900 人	5,293 千円					
臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		12,439 千円		10,121 千円		7,118 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	貸付事業の償還事務であり、償還の約定期間中のため廃止できません。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	償還中の貸付事業のため事業は継続になります。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている	目標設定に達しておりません。今後は徴収強化が必要です。			<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	システム導入により管理コスト削減は見込めますが導入コストとの費用対効果は見込めません。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	滞納者の返済意識が欠如しているため、償還に向けて意識の変換を図り償還率向上を図ります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	滞納整理を考える上で手法の変更など行います。法的措置が必要な場合は法律の専門家に委託することになります。					訪問徴収等の強化を図って下さい。						
委員会指摘事項													